

カテーテルアブレーションを受ける患者さんへ

患者さん用

患者氏名：

受け持ち医師：

受け持ち看護師：

月 日	／	／	／	／	／	／	／	／
項 目	入院から治療前	治療前日	治療当日（治療前）	治療当日（治療後）	治療１日目	治療２日目	治療３日目	治療４日目～退院日
達成目標	☐ 治療について理解できる ☐ 創部の出血や発熱がなく経過できる							
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処 置 ・リハビリ	・内服薬を全て看護師にお渡しください ・内服薬が変更または中止になる場合があります ・心電図モニターを装着します	＊以下の物品の準備と処置を行います <物品> ・T字帯 １枚 ・バスタオル １枚 ・お茶または水500mlを2本 ・ストローまたは箸のみ <処置> ・臍の下から太ももまで毛を剃ります ・足の脈の位置に印をつけます	・内服薬は1回ずつ看護師がお渡しします ・検査着に着替えます ・点滴を行います ・尿の管をいれます ・安定剤を飲みます ・義歯、眼鏡、コンタクトレンズ、時計、アクセサリー類は外してください ・ベッドで血管造影室に行きます	<帰室後> ・血圧と脈拍を測ります ・傷口の出血や痛み、胸の症状等がないか確認します ・血液をサラサラにする点滴を行います ・帰室4～6時間後に、医師が傷口の確認を行います	・午前中に傷口の消毒をします ・午前中に点滴を抜きます ・血液をサラサラにする薬を開始します（バイアスピリン）			
検査	・採血 ・心電図 ・胸部レントゲン ・心エコー				・採血 ・心電図 ・心エコー			
活動・安静度	・制限はありません ※ ただし、症状に応じて制限させて頂く場合があります			<大腿静脈穿刺の場合> ・帰室4時間後までベッド上安静で、寝返りや足を曲げることができません <大腿動脈穿刺の場合> ・帰室6時間後までベッド上安静で、寝返りや足を曲げることができません	・消毒後から病棟内を歩けます	・制限はありません		
食事	・常食B		・午前の場合、朝食は絶食です ・午後の場合、昼食は絶食です	・治療から帰ってきて2時間後に、寝たまま食事が摂れます	・常食B			
清潔	・シャワー浴 ※ ただし、症状に応じて制限させて頂く場合があります			・入浴できません	・全身清拭	・シャワー浴		・入浴
排泄	・トイレでできます		・尿の管を入れます		・消毒後に、尿の管を抜きます	・トイレでできます		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・医師からカテーテルアブレーションの説明があります			・血管造影室の前まで看護師がご案内いたします ・治療中、家族の方は血管造影室の前でお待ちください ・医師から治療の結果をご家族に説明いたします	・脈の測り方を説明します ・内服薬の説明を行います			・退院指導

注：イラストはMPCのイラスト集より転載